

関西北陸ブロック ブロック学生委員会 #1

概要

日程：2023年2月4日(土) 13:00~17:00
場所：オンライン(Zoom)

参加者

滋慶大(4)、奈教大(2)、奈良大(2)、兵庫県大(1)、
近畿大(1)、大工大(1)、大教大(1)、電通大(1)、
樟蔭女(2)、阪南大(1)
BK学生事務局(18)、連合会(4)

計10会員38名



01 ブロック学生委員会、開始！

2023年最初のぶがくいにわくわく…！

開会式では、ブロック学生委員会の位置づけの確認をしました。参加者全員が同じ意識をもって議論に臨むことができました。

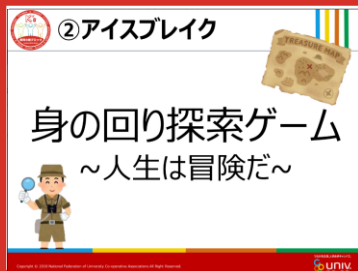
また、同じブロック学生委員である、学生事務局の活動についても話しました。正副委員長のみなさんと学生事務局で、しっかり議論していきましょう！

02 アイスブレイク ～人生は冒険だ～

しっかり議論に挑めるように

ブロック学生委員会は頻繁にあるわけではないので、アイスブレイクで話しやすい雰囲気づくりをしました。

今回は、お題に沿って自分の身の回りのものを探索するゲームをしました。見つけたものから交流を深めて、緊張をほぐせていました！



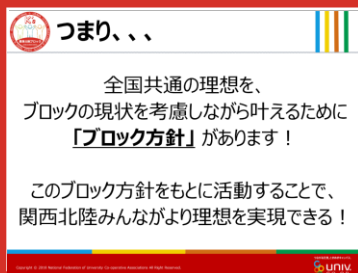
オンラインでも楽しむことができ、自大学でも活用していきたいと感じた。

03 関西北陸ブロック方針・ 学生事務局行動指針について

ブロックで同じ方向を向いた活動をしよう

全国の大学生協が活動の基盤にできるように、全国方針が定められています。そして、方針をよりブロックに反映させられるように、ブロック方針を定めています。

この時間は、理想を実現することについて、ブロック方針を振り返りながら考えました。また、行動指針を元に、学生事務局とのかかわりも考えてもらいました。ぜひ担当以外の事務局ともかかわって、一緒にがんばりましょう！



ブロックの方針をベースに今後自大学でもより具体的なニーズに沿った活動が出来ればなど思った。

04 総会・総代会について

総会・総代会にむけて

総会・総代会は、組合員が運営に参加するきっかけとしてとても大切な機会です。年に一度だからこそ、しっかり準備を進めましょう。

この時間では、総会・総代会の教訓的な取り組みの紹介を通して、総会・総代会への理解を深めました。また、自大学の総会・総代会をよりよくできるような協議ができていました。

総代会とは

総代会とは・・・「運営参加」の中でも特に大きな機会

1年に1度
生協の意思決定のための最高議決機関
であり、「総代」となった様々な組合員が
生協についての意見を話し合う場

組合員自身が運営する大学生協では
様々な立場の組合員（教職員や留学生など）の声を
生協の運営や活動に反映させることが大切！

自大学の総会
総代会の仕組みを見直す
きっかけになりました。

05 春セミの時間

セミナーはみんなで作るものだ！

セミナーをともに作ることも、ブロック学生委員会の重要な活動のひとつです。

今回は春のセミナーについて考えるために、学生委員会の先輩や、入りたての新生者がどんなことを知りたがっているのかを話し合いました。このワークで出た意見を元に、春のセミナーを作っていきます！

「春のセミナー」について

- ・学生委員会に**大学生協や学生委員会の意義・目的を知ってもらう**ために毎年開催しているセミナー
- ・学生委員会活動でできることを知ってもらい、**ワクワクしてほしい！**

春セミには多くの一年が参加してほしいと改めて感じました。

06 エリアの時間

より身近な関係の仲間と交流

ブロック学生委員会の後に、各エリア学生委員会を実施しました。エリアは、ブロック以上に身近な仲間と関われる、大切な場です。

各エリアの現状に合わせたコンテンツで、深い議論ができていました。身近な大学とのつながりも力に変えて、今後の活動もがんばっていきましょう！

この時間なにをする？
<やること>

ブロック学生委員会での学びを
自大学に持ち帰る・活かす

大兵和エリアの時間
～エリア学生委員会～

**ブロック学生委員会
京滋・奈良エリアの時間**

2023年2月4日
関西北院ブロック京滋・奈良エリア担当
学生事務局

最後に

1年間よろしくお祈いします！

23年度学生事務局は、2023年の1月から12月まで、担当・エリアを問わず、全員で全会員のサポートをしていきます。全国の大学生協の取り組みを踏まえ、適切な支援に取り組んでまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします！



つながる元気、ときめきキャンパス。



私たちは持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。

ご質問や[K's NEWS]で紹介したい活動があれば、ご連絡ください！
ブロック学生事務局 [白崎 優奈]
Shirasaki.Yuna@univ.coop

